

平成 31 年 2 月 1 日

J Aバンク新潟県信連

第 12 回 農業法人経営者セミナーの開催について

J Aバンク新潟県信連は、県内農業の担い手として活躍されている農業法人等の一層の発展をサポートするため、“稲作と園芸作物の複合経営” および “事業承継・後継者育成” をテーマに、県外の農業法人の経営者および中小企業診断士を講師に迎えて「第 12 回農業法人経営者セミナー」を開催いたしますので、ご案内いたします。

記

1. 開催日時 平成 31 年 2 月 14 日（木） 13 時 00 分～16 時 50 分
2. 会場 ANA クラウンプラザホテル新潟 3 階「飛翔」
3. 講演内容
 - (1) 「大規模稲作複合経営の実践と I C T」
有限会社 フクハラファーム 代表取締役 福原 昭一 様
 - (2) 「経営者の思いをつなぐ事業承継～経営者がやること・後継者がやること～」
コンサルティングオフィス共創 代表 庭野 勉 様
4. 参加対象者 法人組織として農業経営をされている方または法人化を検討されている方等

※ お申込み方法等詳細については、次項の「開催案内」をご覧ください。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>
J Aバンク新潟県信連
農業部 担当：中島、田中（元）
TEL：025-230-2151

第 12 回 農業法人経営者セミナー開催

地域農業の持続的な発展を目指し、新潟県農業を担う農業法人の皆様方の経営に資するため、“稲作と園芸作物の複合経営“および“事業承継・後継者育成”をテーマとしてセミナーを企画いたしましたので、是非ご参加くださいますようお願いいたします。

1. 開催日時

- 開催日：平成 31 年 2 月 14 日（木）
- 時 間：講演 13 時 00 分～16 時 50 分 交流交歓会 17 時 00 分～

2. 会 場

ANAクラウンプラザホテル新潟
住所：新潟市中央区万代 5-11-20 TEL 025-245-3334

3. 内 容

- 講演【第一部】「大規模稲作複合経営の実践と I C T」
有限会社 フクハラファーム 代表取締役 福原 昭一 様
- 講演【第二部】「経営者の思いをつなぐ事業承継
～経営者がやること・後継者がやること～」
コンサルティングオフィス共創 代表 庭野 勉 様
- 交流交歓会

4. 参 加 費

- 講 演：無料
- 交流交歓会：1 名につき 1,000 円（当日受付時にお支払い頂きます）

5. お申し込み

お近くの J A 窓口にお申し込み下さい。
なお、お申し込みの際に法人名、役職名、氏名、交流交歓会のご出欠について確認をさせていただきます。

6. そ の 他

当セミナーと連動して円滑な事業承継に向けた個別相談会の開催についても、別途予定しております（平成 31 年 3 月中旬に新潟市内にて開催予定）。詳細は本セミナー当日に改めてご連絡させていただきます。

主 催

- 主 催：J A バンク新潟県信連
 - 後 援：新潟県、新潟県農業法人協会、J A 新潟中央会
- ※当日駐車場に限りがございますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

<お問合せ先>

J A バンク新潟県信連 農業部（担当：中島、田中（幹）、田中（元））

TEL：025-230-2151 E-mail：yuusi-seido@jabank-niigata.or.jp

講師プロフィール

○講演【第一部】「大規模稲作複合経営の実践とICT」

講師：有限会社 フクハラファーム 代表取締役 福原 昭一氏

略歴：1955年 滋賀県生まれ

1978年 大学卒業後土地改良事務所に勤務後、父親の病死により兼業農家となりコメ作りをはじめ。

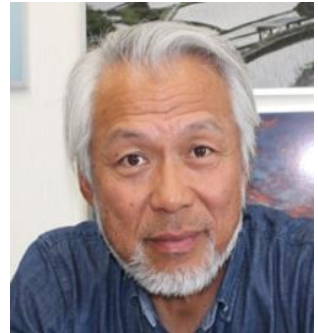
1989年 専業農家として営農開始
50haを目標にライスセンターを新設

1994年 現在の(有)フクハラファームを設立。
代表取締役に就任。

2008年 富士通(株)と農業ICTへの取組着手

2013年 300ha対応の新ライスセンター新設

2016年 農匠ナビ(株)設立 取締役会長に就任
秋の黄綬褒章受賞



有限会社フクハラファームは平成6年3月に「自然のままに、自然より自然に」を合言葉に安全でおいしい米づくりを目指し、設立されました。

現在は、有機栽培やICTを用いた農法を導入し、米・野菜・果樹の農産物の生産・販売に取り組んでおります。

○講演【第二部】「経営者の思いをつなぐ事業承継～経営者がやること・後継者がやること～」

講師：コンサルティングオフィス共創 代表 庭野 勉 氏

略歴：1959年 新潟県十日町市生まれ

1982年 横浜国立大学経済学部経済学科卒業
JA全農に入会し、畜産販売や自動車燃料部門で
各支所および本所勤務

2009年 JA全農を退職し、中小企業診断士事務所を独立
開業し、現在に至る



こんな悩みはありませんか

- ・水稲と園芸作物の複合経営に取り組みたい。
- ・自社の経営にICTを導入してみたい。
- ・事業承継のため、後継者を育成したいが、どのように取り組めばよいか分からない。

セミナーのポイント

- ・県外の法人の取組事例を通じて、水稲と園芸作物の複合経営の方法や販売戦略等について学ぶことができます。
- ・ICTの導入が、農業経営における省力化・効率化にどのように役立つかを具体的に学ぶことができます。
- ・新たな人材をいかに確保し、育成していけばよいか、専門家による講演を通じて、事業承継や経営戦略作りについて学ぶことができます。